



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月4日

上場会社名 株式会社ヨータイ 上場取引所 東  
 コード番号 5357 URL <http://www.yotai.co.jp/>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 馬場 和徳  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役本社業務部長 (氏名) 金田 修次 (TEL) 072-430-2100  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月5日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	5,587	1.4	429	23.7	412	4.5	283	7.2
28年3月期第1四半期	5,511	9.0	347	24.9	394	2.0	263	△4.0

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 76百万円(△85.1%) 28年3月期第1四半期 517百万円(101.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	12.87	—
28年3月期第1四半期	12.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	24,028	18,286	76.1
28年3月期	24,163	18,319	75.8

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 18,286百万円 28年3月期 18,319百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,600	△0.6	625	6.2	675	1.7	462	3.2	21.04
通期	21,200	△1.2	1,250	△4.6	1,350	△3.3	925	△1.3	42.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	25,587,421株	28年3月期	25,587,421株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	3,603,524株	28年3月期	3,603,524株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	21,983,897株	28年3月期1Q	21,987,209株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度における日本経済は、政府や日銀の経済政策等により企業収益や雇用環境において改善傾向にあるものの、個人消費の伸び悩みや急激な円高による企業の設備投資に先送り感があり、押し並べて足踏み状態となりました。

一方、世界経済は、米国においては引き続き個人消費が底堅く順調に推移したものの、英国の欧州連合（EU）離脱問題による世界経済への影響懸念や、中国では構造転換が進まず景気の減速感が強まるなど、複数の下振れリスクが見られました。

このような状況のなか、当社グループは海外も含め積極的な営業活動を展開するとともに、構造改革による生産効率の改善や品質向上などに取り組んでまいりました。さらに、不定形耐火物を中心とした新製品の開発にも鋭意取り組んでまいりました。そして、中国子会社でも中国国内の景気が減速する中で、輸出向けや高付加価値品および不定形耐火物の拡販により体質改善を推し進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は55億87百万円と前年同四半期に比べ76百万円の増収となり、営業利益は4億29百万円と前年同四半期に比べ82百万円増加し、経常利益は4億12百万円と前年同四半期に比べ17百万円の増加となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、2億83百万円と前年同四半期に比べ19百万円の増加となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(耐火物等)

耐火物等事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は45億67百万円となり、前年同四半期に比べ1億19百万円の減収、セグメント利益は5億56百万円となり、前年同四半期に比べ11百万円の増加となりました。

(エンジニアリング)

エンジニアリング事業につきましては、当第1四半期連結累計期間の売上高は10億20百万円となり、前年同四半期に比べ1億95百万円の増収、セグメント利益は1億89百万円となり、前年同四半期に比べ66百万円の増加となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間の資産合計は、240億28百万円であり、前連結会計年度に比べ1億34百万円減少しました。これは主として、現金及び預金の増加2億81百万円、受取手形及び売掛金の増加1億60百万円等があるものの、投資有価証券の減少1億90百万円、原材料及び貯蔵品の減少1億88百万円、製品の減少97百万円、電子記録債権の減少90百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間の負債合計は、57億42百万円であり、前連結会計年度に比べ1億1百万円減少しました。これは主として、電子記録債務の増加2億28百万円等があるものの、未払費用の減少2億60百万円、買掛金の減少60百万円等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間の純資産合計は、182億86百万円であり、前連結会計年度に比べ33百万円減少しました。これは主として、利益剰余金の増加1億73百万円等があるものの、その他有価証券評価差額金の減少1億35百万円、為替換算調整勘定の減少60百万円等によるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間の自己資本比率は76.1%となり、財政状態は概ね良好であると判断しております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、第1四半期連結累計期間における業績の進捗状況及び最近の経営環境等を踏まえ、平成28年5月13日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,027,894	3,309,207
受取手形及び売掛金	8,897,971	9,058,782
電子記録債権	897,825	807,335
製品	2,384,125	2,287,069
仕掛品	443,339	552,390
原材料及び貯蔵品	1,677,237	1,488,513
その他	220,865	142,803
貸倒引当金	△3,980	△3,571
流動資産合計	17,545,278	17,642,530
固定資産		
有形固定資産	4,394,200	4,359,353
無形固定資産	54,869	51,007
投資その他の資産		
投資有価証券	2,069,643	1,878,928
その他	122,470	119,406
貸倒引当金	△22,925	△22,239
投資その他の資産合計	2,169,188	1,976,096
固定資産合計	6,618,257	6,386,457
資産合計	24,163,536	24,028,987

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,540,371	2,480,042
電子記録債務	—	228,441
未払法人税等	272,052	79,573
賞与引当金	—	120,900
役員賞与引当金	21,984	5,496
その他	1,475,697	1,351,624
流動負債合計	4,310,104	4,266,078
固定負債		
退職給付に係る負債	1,368,160	1,383,742
その他	165,294	92,190
固定負債合計	1,533,454	1,475,933
負債合計	5,843,559	5,742,011
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,654,519	2,654,519
資本剰余金	1,750,465	1,750,465
利益剰余金	13,754,679	13,927,776
自己株式	△691,041	△691,041
株主資本合計	17,468,623	17,641,720
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	664,870	529,650
繰延ヘッジ損益	△1,002	△17,106
為替換算調整勘定	341,379	280,843
退職給付に係る調整累計額	△153,893	△148,132
その他の包括利益累計額合計	851,353	645,254
純資産合計	18,319,977	18,286,975
負債純資産合計	24,163,536	24,028,987

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	5,511,620	5,587,985
売上原価	4,609,243	4,627,645
売上総利益	902,376	960,340
販売費及び一般管理費	555,301	531,163
営業利益	347,075	429,176
営業外収益		
受取利息	3,936	4,025
受取配当金	30,844	25,646
為替差益	6,576	—
不動産賃貸料	5,061	5,118
その他	3,092	3,216
営業外収益合計	49,511	38,006
営業外費用		
支払利息	376	321
為替差損	—	53,643
その他	1,462	777
営業外費用合計	1,839	54,742
経常利益	394,746	412,440
特別利益		
固定資産売却益	100	21
特別利益合計	100	21
特別損失		
固定資産売却損	337	—
固定資産除却損	874	791
特別損失合計	1,212	791
税金等調整前四半期純利益	393,634	411,670
法人税、住民税及び事業税	39,500	66,588
法人税等調整額	90,221	62,066
法人税等合計	129,721	128,654
四半期純利益	263,913	283,016
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	263,913	283,016

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	263,913	283,016
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	238,502	△135,220
繰延ヘッジ損益	4,247	△16,103
為替換算調整勘定	7,376	△60,536
退職給付に係る調整額	3,395	5,761
その他の包括利益合計	253,522	△206,098
四半期包括利益	517,435	76,917
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	517,435	76,917
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
外部顧客への売上高	4,686,751	824,869	5,511,620
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	4,686,751	824,869	5,511,620
セグメント利益	545,382	122,967	668,350

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	668,350
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△321,275
四半期連結損益計算書の営業利益	347,075

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	耐火物等	エンジニアリング	合計
売上高			
外部顧客への売上高	4,567,700	1,020,284	5,587,985
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	4,567,700	1,020,284	5,587,985
セグメント利益	556,704	189,094	745,799

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	745,799
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△316,622
四半期連結損益計算書の営業利益	429,176

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。